

令和8年4月7日

保護者の皆様

愛知県立佐織特別支援学校長

学習支援のアプリケーションの活用における個人情報の利用について

春暖の候皆様方にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動に御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、GIGA スクール構想による教育の ICT 化にともなって、児童・生徒が活用できるタブレット端末の環境整備が進められています。本校におきましても、Microsoftの「Teams」や、株式会社LoiLoの「ロイノート・スクール」などのクラウドサービスを、授業をはじめ学校の教育活動で学習支援のアプリケーションとして利用します。これらのアプリケーションにより、学習プリントなど課題の配付や回収、アンケートの実施、オンライン会議の機能を使用した通信など、具体的には下記のような学習を行うことができるようになります。

利用に際して、教育効果を高めるために、下記の個人情報を利用することとなりますので、御理解御協力をよろしく願いいたします。個人情報の利用について、御不明な点がございましたらお申し出ください。

記

(1) 具体的な実践の一例

<季節の変化に関する学習>

一人一台タブレット端末を活用し散策中に見つけた写真を撮影する。教室に戻り指導者のタブレット端末に写真を集約し、各々の写真とその中身について紹介や説明を聞く。

<数学の問題の解き方や考え方の共有>

一人一台タブレット端末を活用し数学の解答を取り込む。指導者が全員分の解答を指導者のタブレット端末で一覧し、友達の解答を皆で見ながら考え方の幅を広げる。

<学年の集会、会議>

他学年や他学部等集まることが難しい活動の場合、各々の端末で各教室から学年のグループのオンライン会議に参加する。話を聞いたり議論をしたりして協働的に学習を行う。

(2) アプリケーションで利用する児童、生徒の個人情報

「氏名」、「学年クラス出席番号」、「児童・生徒が作成した成果物(作品や答案等)」